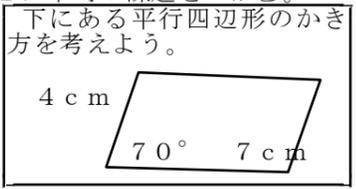
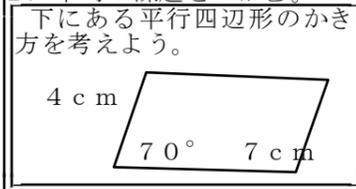
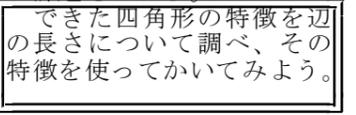
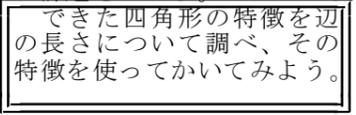
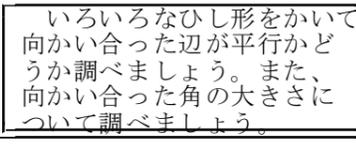
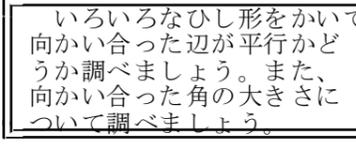


時	1	2	3
ねらい	「台形」「平行四辺形」の用語とそれらの定義を理解し、弁別することができる。	2本平行な直線を用いた、台形や平行四辺形の作図法を考え、台形や平行四辺形の作図ができる。	平行四辺形の対辺の長さや対角の大きさを調べ、平行四辺形の性質を理解する。
主な学習活動	<p>【じっくり】</p> <p>1. 問題を提示する。 折り紙を4つの長方形に分け三角定規やものさしを重ねて四角形を作るとどんな四角形ができるだろう。</p> <p>2. 自分で四角形を作ってみる ①30度、60度の三角定規 ②45度の三角定規 ③ものさし1 ④ものさし2</p> <p>3. 仲間分けの見通しをもつ。 ①～④をみて、気づいたことを発表する。 ・①と②は形が似ている。 ・③と④は形が似ている。 ・①と②は斜めの直線がある。 ・③と④は直線の向きが同じ。 ・長さが同じところがある。 ・角の大きさが同じところがある。 ・平行な直線がある</p> <p>4. 課題をつかむ 平行な辺が何組あるか見つけて、仲間分けしよう 三角定規を使って平行な直線を確認する。</p> <p>5. 仲間分けの確認をする。 ・①は上と下が平行で1組 ・②は上と下が平行で1組 ①と②は同じ仲間になる。 ・③は上下と左右が平行で2組 ・④は上下と左右が平行で2組 ③と④は同じ仲間になる。</p> <p>6. まとめをする。 向かい合った1組の辺が平行な四角形を台形といいます。 向かい合った2組の辺が平行な四角形を平行四辺形といいます。</p> <p>7. 練習問題を解く ①あやいはどんな四角形でしょう。 ②身の回りで台形や平行四辺形の形を探しましょう。</p>	<p>【じっくり】</p> <p>1. 台形と平行四辺形の定義を思い出す。</p> <p>2. 本時の課題をつかむ。 2本平行な直線を使って台形や平行四辺形のかき方を考えよう。</p> <p>3. 台形の辺の位置関係を実際に確かめる。 ・残りの2本は平行になっていなくてもよいことがわかる。</p> <p>4. 台形を作図し、その方法を確認する。</p> <p>5. 平行四辺形の辺の位置関係を確かめる。 ・残りの1組の辺も平行でないといけない。</p> <p>6. 平行四辺形の定義をもとに書き方を考える。 ・もう1組の辺も平行になるように、三角定規を使ってかく。</p> <p>7. もう1組の平行な辺のかき方を交流する。</p> <p>8. まとめをする。 台形は、向かい合った1組の辺が平行になるようにかく 平行四辺形は、向かい合った2組の辺が平行になるようにかく</p> <p>9. 台形や平行四辺形を定義をもとにいろいろかいてみる。 ・机間指導で確認する。</p> <p>10. 練習問題 ①平行四辺形の作図法をもとに長方形を作図する。</p>	<p>【じっくり】</p> <p>1. 本時の課題をつかむ。 平行四辺形をかいて、向かい合った辺の長さや向かい合った角の大きさを調べましょう。</p> <p>2. 平行四辺形の角と辺の長さを調べる。 ・平行四辺形の向かい合っている角の大きさが等しくなる。 ・向かい合った辺の長さが等しくなる。</p> <p>3. 調べた結果を交流する。 ・どの子がかいた平行四辺形も向かい合った辺の長さが等しい、向かい合った角の大きさが等しい。</p> <p>4. 平行四辺形の性質をまとめる。 平行四辺形の向かい合った辺の長さは等しく、向かい合った角の大きさも等しくなっている。 </p> <p>5. 平行四辺形で、等しい大きさの角や等しい長さの辺を見つける練習をする。 等角記号や長さが等しい辺の記号の確かめをする。</p> <p>6. 平行四辺形のとなりあった角の大きさの和は何度になるか考える。</p>
評価規準	平行四辺形に着目して、いろいろな四角形を分類する【考】 台形、平行四辺形について弁別することができる。【表】 「台形」「平行四辺形」の用語や定義がわかる。【知】	2本の平行な直線を用いて、台形や平行四辺形を作図することができる。【表】	平行四辺形の対辺、対角の大きさは等しいことがわかる。【知】

時	4	5	6
ねらい	<p>平行四辺形の定義や性質に基づいて、指定された平行四辺形を作図できる。</p>	<p>「ひし形」の用語とその定義を理解し、定義に基づいてひし形を作図ができる。</p>	<p>ひし形の対辺の並び方や対角の大きさを調べ、ひし形の性質を理解する。</p>
主な学習活動	<p>【じっくり】 1. 平行四辺形の定義や角や辺の性質を思い出す。 2. 本時の課題をつかむ。  3. みさきさんの方法で作図をする。 ・このかきかたでよいわけを考える。 4. けんたくんの方法で作図をする。 ・このかきかたでよいわけを考える。 5. 平行四辺形をどちらかの方法を選んで作図する。</p> <p>【チャレンジ】 1. 平行四辺形の定義や角や辺の性質を思い出す。 2. 本時の課題をつかむ。  3. 自分の方法で作図をする。 ・作図する順番を、記号や文でわかるようにする。 4. 教科書のみさきさんとけんたくんの方法で作図し、自分の方法がどちらの方法なのか考える。 5. 作図をして、平行四辺形の定義や性質からかくことができることがわかる。 6. 平行四辺形を2つの方法で作図をする。</p> <p>向かい合う辺が平行になるようにかくと平行四辺形をかくことができる 向かい合う辺の長さが等しくなるようにかくと平行四辺形をかくことができる</p>	<p>【じっくり】 1. 同じはばの2枚の長方形を重ねると、どんな四角形ができるでしょう ・平行四辺形に見える。 2. 課題をつかむ。  3. 2枚の長方形を重ねていろいろな四角形を作り、調べる。 ・辺の長さに着目して調べる ・4つの辺の長さはみんな等しい。 ・コンパスで比べてみる。 4. 全体で交流する。 ・どの四角形も4つの辺の長さを比べると同じ長さになった。 ・今日の四角形と平行四辺形の違いに気づく。 5. ひし形の定義を知り、作図のしかたがわかる。 ・2つの作図のしかたがわかる。 6. まとめをする。 辺の長さがみんな等しい四角形をひし形という。 辺の長さがみんな等しいことを使って、ひし形をかくことができる。 7. 練習問題を行う。</p> <p>【チャレンジ】 1. 同じはばの2枚の長方形を重ねると、どんな四角形ができるでしょう ・平行四辺形に見える。 2. 課題をつかむ。  3. 2枚の長方形を重ねていろいろな四角形を作り、調べる。 ・辺の長さに着目して調べる ・4つの辺の長さはみんな等しい。 ・コンパスで比べてみる。 4. 全体で交流する。 ・どの四角形も4つの辺の長さを比べると同じ長さになった。 ・今日の四角形と平行四辺形の違いに気づく。 5. ひし形の定義を知り、作図の方法を考える。 ・2つの作図の方法でよいわけを考える。 6. まとめをする。 辺の長さがみんな等しい四角形をひし形という。 辺の長さがみんな等しいことを使って、ひし形をかくことができる。 7. 練習問題を行う。</p>	<p>【じっくり】 1. ひし形の定義を思い出す。 2. 本時の課題をつかむ。  3. ひし形の辺の位置関係と角の大きさについて調べる。 ・同じ形のひし形を使って、平行の確認をする。 ・同じ形のひし形を使って、角の大きさの確認をする。 ・自分で作ったひし形の平行や角の大きさを調べる。 4. 見つけたことを交流する。 5. まとめをする。 ひし形の向かい合った辺は、平行になっています。 また、向かい合った角の大きさは等しくなっています。 6. 辺の長さや角の大きさが指定されたひし形を作図をする。 ・ひし形の定義に基づいてかく。 ・ひし形の性質と定義を使って、かく。</p> <p>【チャレンジ】 1. ひし形の定義をつかむ。 2. 本時の課題をつかむ。  3. ひし形の辺の位置関係と角の大きさについて調べる。 ・自分で作ったひし形の平行や角の大きさを調べる。 ・いろいろな方法で調べてみる。 ・いろいろなひし形で調べてみる。 4. 見つけたことを交流する。 5. まとめをする。 ひし形の向かい合った辺は、平行になっています。 また、向かい合った角の大きさは等しくなっています。 6. 辺の長さや角の大きさが指定されたひし形を作図をする。 ・ひし形の定義や性質に基づいてかき、その描き方でよいわけを交流する。</p>
評価規準	<p>指定された辺の長さや角の大きさの平行四辺形を作図することができる。【表】 平行四辺形の定義や性質に基づいて作図のしかたがわかる。【知】</p>	<p>同じはばの2枚の野上を重ね、どんな四角形ができるか進んで調べようとする【関】 辺の長さに着目して四角形の特徴を調べようとする【考】</p>	<p>ひし形の対辺は平行で、対角の大きさは等しいことがわかる【知】</p>

時	7	8	9	
ねらい	「対角線」の用語とその意味を理解するとともに、台形、平行四辺形、長方形、正方形、ひし形などの対角線の性質を理解する。		学習内容の定着を図る。	
主な学習活動	<p>【じっくり】</p> <ol style="list-style-type: none"> 今まで学習してきた四角形を思い出す。 ・台形・平行四辺形・ひし形 ・長方形・正方形 対角線の用語とその意味を知る。 ・となり合っていない頂点を結んだ直線を対角線といいます。 本時の課題をつかむ。 <p>いろいろな四角形に2本の対角線をそれぞれひいて対角線の特徴を調べよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 2本の対角線が交わった点から、4つの頂点までの長さ 2本の対角線が交わってできる角の大きさ <p>5. 観点に沿って調べる。</p> <p>6. 調べたことを発表する。 ○観点に沿ってまとめていくようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 2本の対角線の長さ 等しい・長方形、正方形 違う・台形、平行四辺形 ひし形 4つの頂点までの長さ 4本とも等しい 長方形・正方形 長さが違う 平行四辺形 台形、ひし形 角の大きさ 4つとも直角 ひし形 正方形 直角でない 台形、長方形 平行四辺形 <p>6. 練習問題を行う。 ・対角線を使って四角形をかくとどんな四角形ができるでしょう。</p>	<p>【チャレンジ】</p> <ol style="list-style-type: none"> 今まで学習してきた四角形を思い出す。 ・台形・平行四辺形・ひし形 ・長方形・正方形 対角線の用語とその意味を知る。 ・となり合っていない頂点を結んだ直線を対角線といいます。 本時の課題をつかむ。 <p>いろいろな四角形に2本の対角線をそれぞれひいて対角線の特徴を調べよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 2本の対角線が交わった点から、4つの頂点までの長さ 2本の対角線が交わってできる角の大きさ <p>4. 対角線について調べる。 ○観点に沿ってまとめていくようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 2本の対角線の長さ 等しい・長方形、正方形 違う・台形、平行四辺形 ひし形 4つの頂点までの長さ 4本とも等しい 長方形・正方形 長さが違う 平行四辺形 台形、ひし形 角の大きさ 4つとも直角 ひし形 正方形 直角でない 台形、長方形 平行四辺形 <p>5. 調べたことを発表する。</p> <p>6. 練習問題を行う。 ・対角線を使って四角形をかくとどんな四角形ができるでしょう。 ・じっくりコースの問題 ・長方形や平行四辺形もかく。</p>	<p>【じっくり】</p> <ol style="list-style-type: none"> 本時の問題をつかむ。 <p>形も大きさも同じ平行四辺形、台形、ひし形を敷きつめて、気づいたことをたくさん見つけよう。</p> <p>○敷きつめると何ができてきますか。 ・図形の中にまた図形がある。 ・きれいな模様ができる。 ・角や辺の大きさが等しい</p> <p>3. 自分で調べる。 ・平行四辺形 縦の辺、横の辺 平行 長さが等しくなる 同じ大きさの角が並んでいる 大きい平行四辺形ができる 同じ図形を敷きつめたのに違う模様ができる</p> <p>・台形 横の線はみんな平行 縦は平行なものもある 平行四辺形ができる 台形ができる 矢印のかたちができる</p> <p>・ひし形 平行四辺形ができる ひし形ができる さいころみたいな模様ができる 六角形ができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平行四辺形もひし形も台形もみんなおなじ名前の四角形を作ることができた。 ひし形が一番いろいろな形を作ることができた。 <p>4. 見つけたことを交流する。</p> <p>5. どの図形が敷きつめやすかったか考える。 ・平行四辺形とひし形が敷きつめやすかった。 ○二つの図形の似ているところは何か。 ・向かい合う辺が2組とも平行になっている。</p> <p>6. 今日の授業の感想を書く。 ・平行四辺形とひし形が便利だった。 ・他の形を作ることができておもしろい ・他の形でもやってみよう</p>	<p>【チャレンジ】</p> <ol style="list-style-type: none"> 本時の課題をつかむ。 <p>形も大きさも同じ平行四辺形、台形、ひし形を敷きつめて、気づいたことをたくさん見つけよう。</p> <p>2. 自分で調べる ・平行四辺形 縦の辺、横の辺 平行 長さが等しくなる 同じ大きさの角が並んでいる 大きい平行四辺形ができる 同じ図形を敷きつめたのに違う模様ができる</p> <p>・台形 横の線はみんな平行 縦は平行なものもある 平行四辺形ができる 台形ができる 矢印のかたちができる</p> <p>・ひし形 平行四辺形ができる ひし形ができる さいころみたいな模様ができる 六角形ができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平行四辺形もひし形も台形もみんなおなじ名前の四角形を作ることができた。 ひし形が一番いろいろな形を作ることができた。 <p>3. 見つけたことを交流する。</p> <p>4. どの図形が敷きつめやすかったか考える。 ・平行四辺形とひし形が敷きつめやすかった。 ○二つの図形の似ているところは何か。 ・向かい合う辺が2組とも平行になっている。</p> <p>5. 他の四角形ではどうなるか調べてみる。 四角形・長方形・等脚台形</p> <p>6. 今日の授業の感想を書く。 ・一つの四角形からいろいろな形ができておもしろい</p>
評価規準	四角形の対角線の特徴を観点に沿ってまとめることができる。 【考】	進んで、平行四辺形やひし形や台形の敷きつめた模様を作り、形や辺の位置関係、角の大きさに着目して、発見をしようとする。 【関】		